

令和3年度特別支援学校教員資格認定試験問題（第1次）

自立活動に関する科目（I）

（問1～問30 全30問）

時間 10：00～11：30

注 意 事 項

1. 試験監督者から「**解答始め。**」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は、表紙を除いて15ページあります。
3. 解答用紙（マークシート）の指定された欄に氏名、受験番号を記入し、科目名と受験番号の該当する○を丁寧に塗りつぶしてください。
4. 解答は、解答用紙の解答欄の該当する○を丁寧に塗りつぶしてください。
5. この試験の解答時間は、「**解答始め。**」の合図があつてから、90分です。
6. 当該試験開始から終了までは、退室できません。ただし、発病等やむを得ない場合には挙手をし、試験監督者の指示に従ってください。
7. 問題冊子の余白は、下書きに使用しても差し支えありません。
8. 試験監督者から「**解答やめ。**」の合図があつたら、直ちに解答をやめて鉛筆を置き、問題冊子を閉じてください。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問 1 次の文章は、『改訂第3版 障害に応じた通級による指導の手引』（平成30年、文部科学省）において、高等学校における通級による指導の制度化について述べたものである。文章中の ～ に当てはまる適切な語句を、それぞれ下の語群1～6の中から選んだ組合せとして正しいものはどれか。下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

高等学校では、障害のある生徒に対する指導や支援は、通常の授業の範囲内での配慮や により実施されており、 して、通級による指導を実施することは可能になっていませんでした。

平成21年8月には、特別支援教育の推進に関する調査研究協力者会議に置かれた高等学校ワーキング・グループが取りまとめた「高等学校における特別支援教育の推進について（報告）」において、高等学校における通級による指導についての将来の制度化を視野に入れた種々の実践を進める必要性などが示されました。その後も、平成24年7月に中央教育審議会初等中等教育分科会が取りまとめた「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）」等において、高等学校で を可能とするための検討の必要性が指摘され、平成28年3月には、高等学校における特別支援教育の推進に関する調査研究協力者会議が取りまとめた「高等学校における通級による指導の制度化及び充実方策について（報告）」において、高等学校における通級による指導の制度化が提言されました。

こうした状況を踏まえ、文部科学省において、平成28年12月に関係法令の改正を行い、平成30年度より、高等学校において通級による指導が導入されました。

〔語 群〕

- 1 ホームルーム活動等
- 2 学校設定教科・科目等
- 3 特別の教育課程を編成
- 4 個別の指導計画を作成
- 5 自立活動等の指導
- 6 障害に応じた特別の指導

〔解答群〕

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ア | ①－1 | ②－3 | ③－6 |
| イ | ①－1 | ②－4 | ③－5 |
| ウ | ①－2 | ②－3 | ③－5 |
| エ | ①－2 | ②－4 | ③－6 |

問 2 「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）」（平成 24 年 7 月，中央教育審議会初等中等教育分科会）の内容に照らして誤っているものを，次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 学習障害児への教育的対応については，一人一人の学習障害の状態に応じた指導方法を確立するため，全国的な実態調査の成果等を踏まえ，実践的な研究を行う必要がある。
- イ 設置者・学校と本人・保護者が，合理的配慮について可能な限り合意形成し，その内容を個別の教育支援計画に明記することが望ましい。
- ウ 従来の就学先決定の仕組みを，障害の状態，本人の教育的ニーズ，本人・保護者の意見，教育学，医学，心理学等専門的見地からの意見，学校や地域の状況等を踏まえた総合的な観点から就学先を決定する仕組みに改めることが適当である。
- エ 同じ場で共に学ぶことを追求するとともに，個別の教育的ニーズに最も的確に応える指導を提供できる，多様で柔軟な仕組みを整備することが重要である。

問 3 我が国の特別支援学校について述べたものとして，正しいものを○，正しくないものを×としたとき，適切な組合せを，下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- 1 特別支援学校は，小学校や中学校からの要請に応じて，特別支援学級の児童生徒の教育に関し必要な助言又は援助を行うよう努めることが学校教育法に規定されている。
- 2 各特別支援学校が行う教育の障害種別を，学則その他の設置者の定める規則において明らかにするよう学校教育法施行規則に定められている。
- 3 特別支援学校の対象となる障害種別として，学校教育法に規定されているのは，視覚障害，聴覚障害，知的障害，自閉症，肢体不自由，病弱（身体虚弱を含む）の 6 種類である。
- 4 特別支援学校の小学部・中学部の学級編制の基準に関し，国立・公立・私立を通じて適用される基準として，学校教育法施行規則に視覚障害や聴覚障害の学級については 6 人以下と規定されている。

〔解答群〕

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| ア | 1 — ○ | 2 — ○ | 3 — × | 4 — × |
| イ | 1 — ○ | 2 — × | 3 — × | 4 — ○ |
| ウ | 1 — × | 2 — ○ | 3 — ○ | 4 — × |
| エ | 1 — × | 2 — × | 3 — ○ | 4 — ○ |

問 4 我が国の交流及び共同学習について述べたものとして、正しいものを○、正しくないものを×としたとき、適切な組合せを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- 1 居住地校交流を推進するため、居住地の小・中学校等に副次的な籍を置き、居住地との結びつきを強める仕組みを設けている地域がある。
- 2 交流及び共同学習には、異なる学校の児童生徒等が行う場合と学校内の児童生徒等が行う場合がある。
- 3 平成 16 年に教育基本法が改正され、国及び地方公共団体は、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒の交流及び共同学習を積極的に進め、相互理解を促進することが規定された。
- 4 交流及び共同学習の実施について、平成 21 年に改訂の特別支援学校小学部・中学部学習指導要領等には位置付けられたが、前年改訂の小学校学習指導要領には位置付けられなかった。

[解答群]

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ア | 1—○ | 2—○ | 3—○ | 4—× |
| イ | 1—○ | 2—○ | 3—× | 4—× |
| ウ | 1—○ | 2—× | 3—○ | 4—× |
| エ | 1—× | 2—× | 3—○ | 4—○ |

問 5 我が国の教科書制度について述べたものとして、正しいものを次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 特別支援学校においては、学校教育法附則第 9 条の規定に基づき一般図書を使用することができるが、特別支援学級においては一般図書を使用することができない。
- イ 文部科学省が著作の名義を有する特別支援学校小学部知的障害者用の教科書は、生活と国語の 2 教科で発行されている。
- ウ 特別支援学校の小学部・中学部の児童生徒だけではなく、高等部の生徒についても教科書が無償で給与されている。
- エ 拡大教科書等を制作するボランティア団体等は、教科書発行者が提供する教科書デジタルデータの提供を受けることができる。

問 6 「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領」（平成 29 年 4 月 28 日，文部科学省告示第 73 号）に示されている自立活動について述べたものとして，正しいものを○，正しくないものを×としたとき，適切な組合せを，下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- 1 自立活動の内容を構成する二つの要素のうち，一つは人間としての基本的な行動を遂行するために必要な要素である。
- 2 具体的な指導内容を設定する際の六つの考慮する点の一つとして，指導すべき課題を明確にすることが挙げられている。
- 3 自立活動の内容は，個々の児童生徒の実態に応じて，必要な項目を選定して扱うこととされている。
- 4 自立活動の指導の成果が進学先等でも生かされるように，個別の指導計画を活用して関係機関との連携を図ることが必要である。

〔解答群〕

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ア | 1－○ | 2－× | 3－× | 4－× |
| イ | 1－○ | 2－× | 3－○ | 4－× |
| ウ | 1－× | 2－× | 3－○ | 4－○ |
| エ | 1－× | 2－○ | 3－○ | 4－○ |

問 7 次の各文は，「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領」（平成 29 年 4 月 28 日，文部科学省告示第 73 号）に示されている，知的障害者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部における国語の内容の一部である。「読むこと」に関する 1 段階の内容として，誤っているものを次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 教師と一緒に絵本などを見て，示された身近な事物や生き物などに気付き，注目すること。
- イ 絵本などを見て，次の場面を楽しみにしたり，登場人物の動きなどを模倣したりすること。
- ウ 絵や矢印などの記号で表された意味に応じ，行動すること。
- エ 登場人物になったつもりで，音読したり演じたりすること。

問 8 次のA群には人物が、B群にはその人物が関与した日本の事業が、それぞれ示されている。A群のどれにも当てはまらないものを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

[A 群]

- 1 ライシャワー夫妻 (Reischauer, A. K., Reischauer, H. O.)
- 2 ヘンリー・フォールズ (Faulds, H.)
- 3 パール・バック (Buck, P. S.)

[B 群]

- ア 整肢療護園
- イ 楽善会
- ウ 私立日本聾話学校
- エ 精神薄弱児育成会

問 9 次のA群には、障害児教育・福祉に関する出来事が示されている。出来事が古い順に正しく配列されているものを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

[A 群]

- 1 ドクロリィ (Decroly, O.) が「遅滞児と異常児のための特殊教育学校」を設立した。
- 2 イタールが (Itard, J. M. G.) 「アベロンの野生児」の実験的教育に関する第一報告を行った。
- 3 ギャローデット (Gallaudet, E. M.) が国立聾啞カレッジを設立した。
- 4 アユイ (Haüy, V.) がパリに盲学校を設立した。

[B 群]

- ア 2 → 4 → 1 → 3
- イ 2 → 4 → 3 → 1
- ウ 4 → 2 → 1 → 3
- エ 4 → 2 → 3 → 1

問10 次のA群には、障害児教育に関する出来事が示されている。出来事が古い順に正しく配列されているものを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- 1 川崎市立井田病院内に川崎あおぞら学園が設置された。
- 2 文部省が「心身障害児理解推進校」を指定する事業を開始した。
- 3 東京学芸大学・広島大学に養護学校教員養成課程が設置された。
- 4 都立青島中学校が設立された。

〔B 群〕

- ア 3 → 4 → 2 → 1
イ 3 → 4 → 1 → 2
ウ 4 → 3 → 1 → 2
エ 4 → 3 → 2 → 1

問11 次の文は、「特別支援学校高等部学習指導要領」（平成31年2月4日、文部科学省告示第14号）において、知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校における「特別の教科道徳」の指導について述べたものである。文中の ～ に当てはまる正しい語句の組合せを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

個々の生徒の知的障害の状態、 年齢、学習状況及び 等に応じて、適切に指導の を定め、指導内容を具体化し、体験的な活動を取り入れるなどの工夫を行うものとする。

〔解答群〕

- ア ① 生活 ② 経験 ③ 重点
イ ① 生活 ② 意欲 ③ 方向性
ウ ① 発達 ② 経験 ③ 方向性
エ ① 発達 ② 意欲 ③ 重点

問12 次のA群には指導及び支援の方法が、B群にはそれらの特徴が、それぞれ示されている。A群のどれにも当てはまらないものを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- 1 TEACCH プログラム
- 2 ペアレントトレーニング
- 3 PECS

〔B 群〕

- ア 時間の構造化
- イ 身体や環境からの感覚情報の調整
- ウ グループにおける話合い
- エ 代替コミュニケーション

問13 次のA群の各文のうち、乳幼児期の社会的認知の発達の説明として、正しいものを○、正しくないものを×としたとき、適切な組合せを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- 1 6か月頃になると、大人が知らないと思われるものについて知らせるために指さしをする。
- 2 9か月頃になると、共同注意が成立する。
- 3 3歳頃になると、社会的参照が見られる。
- 4 4歳台になると、誤信念課題ができる。

〔B 群〕

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| ア | 1 — ○ | 2 — ○ | 3 — × | 4 — × |
| イ | 1 — ○ | 2 — × | 3 — ○ | 4 — × |
| ウ | 1 — × | 2 — ○ | 3 — ○ | 4 — × |
| エ | 1 — × | 2 — ○ | 3 — × | 4 — ○ |

問14 次のA群の各文のうち、記憶の説明として、正しいものを○、正しくないものを×としたとき、適切な組合せを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

[A 群]

- 1 特定の時間に出来事を位置付けられることは、幼児期に過去から現在という時間の流れを把握することで可能となる。
- 2 記憶方略に言語的リハーサルを用いるようになるのは12歳以降である。
- 3 記憶方略の精緻化は10歳以降に現れる。
- 4 短期記憶の容量は、大人では10個程度とされている。

[B 群]

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ア | 1—○ | 2—× | 3—○ | 4—× |
| イ | 1—○ | 2—× | 3—× | 4—○ |
| ウ | 1—× | 2—○ | 3—○ | 4—× |
| エ | 1—× | 2—○ | 3—× | 4—○ |

問15 次の1～4のうち、障害名と障害特性の組合せとして、正しいものを○、正しくないものを×としたとき、適切な組合せを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- 1 注意欠陥多動性障害 …… こだわり
- 2 レット症候群 …………… 衝動性
- 3 学習障害 …………… 知的発達の遅れ
- 4 発達性協調運動障害 …… 不器用

[解答群]

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ア | 1—○ | 2—× | 3—○ | 4—○ |
| イ | 1—× | 2—○ | 3—○ | 4—× |
| ウ | 1—× | 2—× | 3—× | 4—○ |
| エ | 1—× | 2—○ | 3—× | 4—× |

問16 次のA群の各文のうち、トゥレット症の説明として正しいものを○、正しくないものを×としたとき、適切な組合せを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- 1 男性よりも女性の方が多い。
- 2 音声チックは存在するが、運動チックは存在しない。
- 3 物質の生理学的作用または他の医学的疾患によるものではない。
- 4 発症は、18歳以前である。

〔B 群〕

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ア | 1—○ | 2—× | 3—× | 4—○ |
| イ | 1—× | 2—○ | 3—○ | 4—× |
| ウ | 1—× | 2—× | 3—○ | 4—○ |
| エ | 1—○ | 2—○ | 3—× | 4—× |

問17 次の文は、道徳性の発達について述べたものである。このような主張をした人物として正しいものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

3水準6段階からなる道徳性の発達理論は、罰、法律、権威や形式的義務などの問題に関する道徳的判断を中心に構築されたものであり、「盗みをしてはいけない」「人をだましてはいけない」などの禁止に方向付けられた側面しか扱っていないことを指摘し、思いやりや愛他性といった向社会的な道徳性の重要性を主張した。

〔解答群〕

- ア ピアジェ (Piaget, J.)
- イ ギリガン (Gilligan, C.)
- ウ アイゼンバーグ (Eisenberg, N.)
- エ コールバーグ (Kohlberg, L.)

問18 次のA群には運動の知覚に関する現象が、B群にはそれに関連する用語が示されている。A群のどれにも当てはまらない用語を、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

[A 群]

- 1 風に流されている雲の間の月を見ると、静止した小さな月が雲の動きと逆方向に動いて見える現象
- 2 渦巻模様や滝の落下など、同じ方向の運動をしばらく見つめてから静止したものに視線を移すと、それが逆方向に動いているように見える現象
- 3 映画の原理にもあるように、二つの隣接する光点がある短い時間間隔で点滅するとなめらかに動いているように見える現象

[B 群]

- ア 自動運動
- イ 誘導運動
- ウ 仮現運動
- エ 運動残効

問19 次のA群の各文のうち、足場かけ (scaffolding) の説明として正しいものを○、正しくないものを×としたとき、適切な組合せを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

[A 群]

- 1 足場かけとは、ルリヤ (Luria, A. R.) の言語行為の調整に関する概念に基づき、ブルーナー (Bruner, J. S.) らが提唱したものである。
- 2 足場かけにおいては、子供が一人で遂行できないが大人の援助があればできる課題を見つけて働きかけることが有効である。
- 3 足場かけにおいては、独力のできるようになっていくようにその援助を少しずつ減じていくことは含まれない。
- 4 足場かけにおいては、子供が失敗したとしても、ヒントや直接的な教示は行うべきではない。

[B 群]

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| ア | 1 — ○ | 2 — ○ | 3 — × | 4 — ○ |
| イ | 1 — ○ | 2 — × | 3 — × | 4 — ○ |
| ウ | 1 — × | 2 — ○ | 3 — ○ | 4 — × |
| エ | 1 — × | 2 — ○ | 3 — × | 4 — × |

問20 次のA群の各文のうち、S-M 社会生活能力検査第3版の説明として、正しいものを○、正しくないものを×としたとき、適切な組合せを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- 1 適用範囲は、乳幼児から中学生である。
- 2 検査者が子供に対して直接検査する。
- 3 社会生活年齢 (SA) と社会生活指数 (SQ) が算出できる。
- 4 コミュニケーション、日常生活スキル、社会性、不適応行動の四つの領域から構成されている。

〔B 群〕

ア	1 — ○	2 — ×	3 — ○	4 — ×
イ	1 — ×	2 — ○	3 — ○	4 — ×
ウ	1 — ○	2 — ×	3 — ×	4 — ○
エ	1 — ×	2 — ○	3 — ×	4 — ○

問21 心理検査の特徴や内容の説明として誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア グッドイナフ人物画知能検査では、言語反応を必要としないため、言葉を話せない児童、聴覚・言語・情緒面に障害がある児童にも実施できる。
- イ 絵画語い発達検査は、4コマの絵の中から、検査者の言う単語に最もふさわしい絵を選択 (ポインティング) させる。
- ウ 遠城寺式乳幼児分析的発達診断検査は、姿勢・運動、認知・適応、言語・社会の3領域の発達プロフィールが明らかになる。
- エ バウムテストは、適用範囲が幼児から成人の投影法検査であり、描かれた木の特徴からパーソナリティを把握する。

問22 次のA群に示された難聴の鑑別に関する記述のうち、感音難聴と関連の深い記述の組合せとして最も適切なものを、下のB群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔A 群〕

- 1 気導聴力と骨導聴力の聴力検査の結果に差がない。
- 2 気導聴力レベルが70 dB程度を超えない。
- 3 語音明瞭度が高い。
- 4 高音部の障害が顕著である。
- 5 補充現象（リクルートメント）が見られる。
- 6 鼓膜や中耳の所見に異常がある。

〔B 群〕

- ア 1, 3, 6
イ 1, 4, 5
ウ 2, 3, 5
エ 2, 4, 6

問23 人の血液疾患について述べたものとして正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 血友病は、血液を凝固させる機能をもつ血小板が減少する病気である。
イ 細菌感染症では、好中球が増加するが、百日咳では、リンパ球が増加する。
ウ 鉄欠乏性貧血では、鉄を含まないヘモグロビンの増加により、赤血球が大型化する。
エ 原発性免疫不全症候群の中には、T細胞の減少による無ガンマグロブリン血症がある。

問24 人体の解剖・生理について述べたものとして正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 大腸は水分を吸収する役割を担っており、小腸より多く吸収する。
- イ 神経系は、中枢神経（脳と脊髄）と末梢^{しよウ}神経に分かれるが、末梢神経は全て脊髄から出ている。
- ウ 膵臓^{すい}にあるランゲルハンス島は、血圧を上昇させるアドレナリン（エピネフリン）を分泌する。
- エ 心臓にある心房と心室の間には逆流を防ぐ弁があり、左心にある弁を僧帽弁という。

問25 「学校保健安全法」（昭和 33 年法律第 56 号）について述べたものとして正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 学校保健安全法の対象となるのは、学校に在学する幼児、児童、生徒又は学生であり、労働安全衛生法の対象となる職員は含めない。
- イ 学校の管理者となる学校長は、当該学校の施設及び設備並びに管理運営体制の整備充実その他の必要な措置を講ずるよう努める必要がある。
- ウ 健康相談又は児童生徒等の健康状態の日常的な観察により、児童生徒等の心身の状況を把握するのは、養護教諭の役割であり、他の教職員は行わない。
- エ 就学時の健康診断は、入学予定の小学校ではなく、市（特別区を含む。）町村の教育委員会が実施する。

問26 「母子保健法」（昭和 40 年法律第 141 号）について述べたものとして誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 児童福祉法に規定する都道府県児童福祉審議会及び市町村児童福祉審議会は、母子保健に関する事項につき、調査審議することができる。
- イ 市町村が必要に応じて行う保健指導を目的に、新生児の保護者を訪問及び指導ができるのは、医師、保健師、助産師の有資格者に限られている。
- ウ 乳幼児健康診査の中で、乳児期に実施されるものは、月齢が指定されていないので、市町村が必要に応じて設定できる。
- エ 乳児又は幼児の保護者は、健康診査を受けたときは、その都度、母子健康手帳に必要な事項の記載を受けなければならない。

問27 次の事例について、国際生活機能分類（International Classification of Functioning, Disability and Health）に基づいて分類したものと適切なるものを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

〔事例〕

Aさん（55歳、男性）は、脳出血により右片まひが生じた。リハビリテーションを行ったところ、杖と下肢装具を用いた自立歩行が可能となり、4か月後に事務職として復職した。

〔解答群〕

- ア 右片まひは、「個人因子」に分類される。
- イ 歩行は、「参加」に分類される。
- ウ 歩行に用いた杖と下肢装具は、「環境因子」に分類される。
- エ 事務職としての復職は、「活動」に分類される。

問28 ケアマネジメントの過程のうち、サービス利用者の発見・把握のことを何と呼ぶか。正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア ストレングス
- イ レスパイト
- ウ アウトリーチ
- エ モニタリング

問29 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(平成25年法律第65号)の内容について説明したものとして適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 対象となる障害者は、障害者手帳を所持している必要がある。
- イ 事業者は、合理的配慮を提供するよう努力する義務がある。
- ウ 行政機関等は、障害を理由とした不当な差別的取扱いをしないよう努力する義務がある。
- エ 行政機関等は、実施に伴う負担が過重であった場合でも合理的配慮の提供を拒否できない。

問30 次の文章は、「障害者の雇用の促進等に関する法律」(昭和35年法律第123号)において規定された職業リハビリテーションの原則である。文章中の ① ～ ③ に当てはまる正しい語句の組合せを、下の解答群ア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

職業リハビリテーションの措置は、障害者各人の ① 並びに希望、 ② , 職業経験等の条件に応じ、総合的かつ効果的に実施されなければならない。

職業リハビリテーションの措置は、必要に応じ、医学的リハビリテーション及び ③ の措置との適切な連携の下に実施されるものとする。

[解答群]

- | | | | |
|---|-------------|--------|----------------|
| ア | ① 障害の種類及び程度 | ② 家庭状況 | ③ 教育リハビリテーション |
| イ | ① 障害の種類及び程度 | ② 適性 | ③ 社会的リハビリテーション |
| ウ | ① 障害支援区分 | ② 適性 | ③ 教育リハビリテーション |
| エ | ① 障害支援区分 | ② 家庭状況 | ③ 社会的リハビリテーション |